

# 内藤・日吉地域 防災まちづくりニュース

発行 内藤・日吉地域連合防災会 令和4年夏号 No.22

## 総会を開催しました



4月17日（日）10時～リオンホールで第25回通常総会を開催しました。

団体会員の11団体から8団体の代表者や防災担当者の皆様にご出席をいただき、個人会員も含め総勢27名の出席で、滞りなく審議を進めることができました。なお、平素支援をいただいている国分寺市防災安全課防災まちづくり担当の秋元担当係長と塩原職員にもご出席いただきました。

依然、新型コロナウイルスの感染予防が必要な中、検温・消毒、間隔の確保などの対策をとって実施しました。議案の審議については、令和4年度予算（案）に関する質疑応答がありましたが、全議案、全会一致で承認をいただくことができました。



## 春の防災訓練 ～内藤さつき公園～

5月21日（土）午前10時から11時、内藤さつき公園で、今年度春の防災訓練を内藤自治会との共催で実施しました。

途中から小雨となりましたが、総勢58名の参加者があり、消防署（西元出張所）・消防団（第四分団）の指導の下、全員一生懸命に訓練を実施しました。

コロナウイルス感染症拡大防止のため3密になる恐れのある煙体験は今年も除外し、初期消火、通報訓練、AEDおよび発電機使用訓練を実施しました。

訓練終了後、新しく完成した防災備蓄倉庫、防災トイレなどの紹介を市防災安全課塩原さんにしていただきました。



# 国分寺市 災害初動要員とは 災害発生時

国分寺市災害初動要員（以下初動要員）とは、災害が発生した場合、避難所となる地区防災センター（市立小中学校、都立国分寺高校及び東京経済大学の17か所）の開設・運営にあたる市職員です。地区防災センターごとに5名ずつ近隣に居住する職員が任命されています。

日頃は市役所の様々な部署で勤務していますが、市内で震度5弱以上の地震が発生した場合は、勤務時間の内外を問わず担当する地区防災センターに駆けつけることになっています。風水害の発生などでも指定された地区防災センターで活動することがあります。

また平素は、市総合防災訓練時に活動内容の確認等を行っています。

\*当防災会の活動範囲内の地区防災センターは、第五小学校と第九小学校の2か所となります。それぞれの初動要員をご紹介します。（防災安全課）

市立第五小学校初動要員

所属	氏名
納税課	鈴木 俊秀
職員課	北村 涼太
高齢福祉課	渡辺 拓史
文化振興課	越智 緑
選挙管理委員会事務局	鈴木 雄揮

市立第九小学校初動要員

所属	氏名
緑と建築課	佐藤 正佳
議会事務局	荒田 理沙
課税課	濱田 太輔
まちづくり推進課	今野 尚希

## 地区防災センターの運営

災害発生時に様々な機能をもつ地区防災センターには在宅避難者も含め多数の市民が訪れ、その要望も多岐にわたると考えられます。従って、地区防災センターを初動要員や学校教職員だけで運営することは不可能であり、多くの関係者の協力が不可欠となります。

そこで地区防災センターごとに策定した運営マニュアルに沿って、避難者も含めて運営に関わる関係者で「地区防災センター運営協議会」を立ち上げ、互いに連携しながら様々な課題に対処することとしています。

## 九小ヤゴ救出作戦

今年も感染拡大に注意しながらヤゴ救出作戦を5月31日、3年生（3クラス、105人）を対象に授業の一環として実施しました。



1時限の事前学習に続いて、子供達は水位を下げたプールに入り、網でヤゴをすくって、当会会員などボランティアの大人達の持ったバケツに次々と入れていきました。

救出したヤゴは教室でトンボに成長するまで子供達が、観察と世話をしていきます。なお、五小ではヤゴがいなかったため（原因は不明）、九小から分けてもらい、観察と世話をすることになりました。



井戸端会議（30分程度）

- ★なかよし公園・内藤橋公園  
毎月第1火曜日10時から
- ★ポプラ公園  
毎月最終日曜日10時から

防災まちづくりニュース および 防災会へのお問い合わせ・入会申し込みは

内藤・日吉地域連合防災会 会長 龍神瑞穂（090-2533-3435）